



あなたの胃は大丈夫？ 一度、胃カメラを 受けてみませんか？

内視鏡による上部消化管の検査 ～胃カメラ(上部消化管内視鏡検査)～

日常生活で、胸やけ、胃痛(上腹部痛)、嘔気嘔吐、胃もたれなどの腹部違和感を覚えることはありませんか？
そんな時は、迷わず胃カメラ検査(上部消化管内視鏡検査)にて胃の中を精査することをお勧めします。

胃カメラ検査とは 胃カメラを口や鼻から挿入し、直接、食道から胃・十二指腸までを観察しながら、胃炎や逆流性食道炎、静脈瘤、胃・十二指腸潰瘍やがん(食道がん・胃がん)、ポリープなどの診断をおこなう検査です。バリウムを用いたX線透視検査とは異なり、肉眼的な観察のため胃の壁の細かな形態や色調を直接観察するので小さながん病変を早期に発見でき、早期治療につながります。



当院での内視鏡検査 初めて内視鏡検査を受ける場合、不安感や恐怖心を抱いている方も多いのではないのでしょうか？
機器の改良で、細くやわらかい内視鏡(極細経スコープ:5mmほど)になり、現在は、口からの挿入ではなく鼻からの挿入が主流です。鼻腔の違和感は多少ありますが、従来の「内視鏡検査は苦しい」と言う辛さはありません。また、検査時の鎮静剤を使う必要もないので、検査後のふらつきもなく回復時間を要しないので、直ぐに帰宅することが可能です。

貧血や胃部に不快な症状がある方、是非、当院にご相談ください。



職員から職員へつなぐ、地域へのメッセージ

リレーメッセージ

芽生えてきた“看護師”としての自覚

私たち二人は、今年の4月に入職しました。入職当時は、全てが初めてのことばかりで、先輩看護師の後ろをついていくことで精一杯でした。その中で、病棟の先輩方から優しく丁寧に指導をしていただくことで、少しずつ1人でできることが増え、最近では、業務の優先順位も考えることができるようになってきたと感じています。入職当初は、患者さんやご家族の方から「看護師さん」と呼ばれることに違和感を感じていましたが、だんだん看護師としての自覚が芽生えてきました。さらにこれからは、看護をする中で「何かが違う」と患者さんの僅かな体調変化にちょっとでも気づくために、疾患・病態・看護を患者さんと照らし合わせて考えていくことができる看護師を目指します。患者さんと家族の方に信頼される看護師になれるよう、これからも頑張っていきたいと思えます。

【病院仲間からのひと言】 いつもニコニコのかわいらしい看護師さんです!!



3階病棟 看護師
松井 理恵・一山 碧

次号予告

次号は、「リハビリテーション課
理学療法士 熊坂 実樹親・福本 凌」からのメッセージです。

薬剤課

って、どんなところ？



薬剤師は、“薬の専門家”。多岐にわたる院内業務を受け持っています！

薬剤課 課長 北澤 洋子

院外処方普及し、日頃の診療では、皆さんと直接合わせる機会が少なくなりましたが、今回、私たち薬剤師の病院業務を知っていただきたく、業務の幾つかを挙げてみました。

- ① 医師にて発行された処方箋に基づいて、患者さんの飲み薬や注射薬を調剤しています。
- ② 入院患者さんが、入院時に持参された薬のチェックも大切な仕事です。
- ③ 今まさにシーズンを迎えているインフルエンザワクチンやコロナ対策の消毒薬の手配。
- ④ 種々の薬剤に関する作用効果・副作用などの薬剤情報を院内スタッフに周知。
- ⑤ 服薬指導、薬に関する相談受付、アドバイス、などなど

現在、薬剤師2名、助手1名の計3名で業務にあたっており、日々、数多く出される医師の指示の下、間違いが起こらないよう注意深く仕事をしています。新型コロナ禍にて患者さんに接する機会が少ない状況が続いていますが、薬に関する疑問や質問があれば、近くスタッフに気軽にご相談ください。薬剤師が、対応させていただきます。



発熱・風邪症状。それって、インフルエンザ？ 新型コロナウイルス感染症？

知って納得
病の豆知識



新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の流行は、今秋になっても終息を迎えることなく続き、とうとうインフルエンザシーズンが到来しようとしています。そこで気になるのが、両疾患(ウイルス)の鑑別です。両ウイルス感染症状は、発熱・咳嗽・倦怠感など似た症状で、日本感染症学会は、「両疾患の鑑別は困難」と提言しています。ただ、インフルエンザは「咳嗽とともに高熱」の経過、COVID-19は「微熱に始まり咳嗽」の経過をたどるイメージだそうです。両疾患の症状の違いを下表に提示します(あくまでも参考です)。

症状	インフルエンザ	新型コロナ感染症
発熱	38度以上の高熱が、突然現れ3~4日継続	37.5度以上程度の発熱が、4日以上継続
頭痛	強い頭痛	時にある
強い味覚・嗅覚異常	まれ	よくある
全身の痛み・倦怠感	よくあり、しばしば強い	時にある
鼻づまり・くしゃみ	時にある	まれ
せき	よくある。ひどくなることも。	よくある。途切れなく続く。乾性が多い。

現時点ではCOVID-19へのワクチンも特効薬もないので、せめて、インフルエンザに関してはワクチン接種にて対応しておきましょう。言うまでもなく、普段の標準予防策(マスク・手洗い・3蜜の回避など)が大切です。



医事課

くまちゃんコラム

月に1回、
『健康保険証』や『受給者証』
などの提示をお願いします。

医事課からのお知らせ

医療機関では、最初の受診日とその後毎月1回、『健康保険証』や『受給者証』などを確認させていただきますので、受付にご提示下さい。住所や氏名、健康保険証・受給者証などに変更が生じた場合も、必ず受付にお申し出下さい。

また、70歳から74歳までの方は、『高齢受給者証』が交付されますので、『健康保険証』と一緒にご提示下さい。医療費の負担は、原則2割となります。なお、『高齢受給者証』は単独では使用できません。(ご注意:現役並みの所得の方、および、提示のない場合は、3割負担となります。)医療費が高額になる場合は、『限度額適用認定証』を事前にご加入の保険者に支給申請しておく事をお勧めします。

医療法人 朗源会 大隈病院

〒660-0814 兵庫県尼崎市杭瀬本町2-17-13
TEL:06-6481-1667(代表) FAX:06-6481-1753
URL <http://www.ookuma.or.jp/ookuma/index.html>



朗源会グループ ■岩崎クリニック ■大隈病院附属 歯科クリニック ■在宅事業部
■特別養護老人ホーム ほがらか苑

大隈病院

検索

基本方針

- 地域の人々に信頼される病院になります。
- 高度の医療機能を持つ かかりつけ病院になります。
- 病気を治すだけでなく、病める人の心を癒す病院になります。
- 職員が勉強し、朗らかでやりがいのある職場をつくります。